



輝け！高見っ子

「未来を拓き 人間力豊かに 学び続ける高見っ子の育成」
～気付き！考え！幸動する！～

校長室だよりNo.6

令和3年10月18日
尾道市立高見小学校
校長 富保 直子



10月の下江府島

児童につけたい力

- 主体性
- 表現力
- 関わり合い

～2学期・「チーム高見」教職員の目標～

- 感染対策の徹底と継続
- 児童と共に授業改善
- ★ゴールを明確に！ ★しっかり考える。★ふりかえりを大切に！

- そのために・・・
- ◆しっかり褒めて、自己肯定感を高めていこう。
 - ◆常に「PDCA」を意識して実践する。「見える化」を図っていこう。

10/4「広島県コロナ集中対策期間」終了。引き続き感染症対策は継続し、命と健康を守る「安心・安全」を意識した生活を！

先週の14日（木）をもって県の集中対策期間が終了しました。今後はレベル1を基準とし、状況を見ながら学校生活も少しずつ再開できる学習が増えてくるかと思えます。今まで保護者の皆様、地域の皆様には、多大なるご理解とご支援・ご協力をいただきありがとうございました。しかし、今後は県外移動も含め人出が増える中、第6派やインフルエンザの流行も考えられます。これからも気を緩めることなく、「手洗い・マスクの着用・換気」等、基本的な感染症防止対策の継続徹底をしていきましょう。

15日（金）は、お忙しい中、分散参観日にお出でくださりありがとうございました。久しぶりに直接見られたお子さんの学校での姿はいかがでしたか？ 各学年の参観日の様子を下記に記載しております。また、HPにもアップしておりますので、ご覧下さい。子供たちの授業と一緒にご参加くださった保護者の皆様、ご協力ありがとうございました。10月に入り、学校も1年間の後半戦を迎えています。各学年の前期までの学習をベースに、今までの学びをしっかりとつないでいきたいと考えています。特に、日々の授業の中でも「学びをつなぐ」をキーワードに、①既習の学習とのつながり ②各教科を横断したつながり ③日常生活・生活場面とのつながり等を「ふりかえり」を通して、子供たちに意識させていきます。「今学習していることは、前の学年で学習したことが使える。このことは算数で習った計算を使うと簡単。このしくみは、生活の中で使われているこの道具や機器と同じ。こんな現象あるけど、もっと詳しく調べてみたい。」等、子供たちの気付きや考えをつないでいくことで、学習の足跡が見える、広がり深まっていく授業づくりを目指しています。

児童会も10月1日より、新しい役員でスタートを切り、6年生を中心に「心機一転、頑張るぞ！」という気持ちが芽生えてきています。オンラインだけではなく、少しずつですが、直接異学年で交流できる場面も増え、子供たちの元気な声や高見山太鼓の力強い鼓動も校内にも響いています。生活面・学習面においても、それぞれが確実に収穫のある「実りの秋」となってくれるよう全教職員で支援していきます。

～「子供たちと共に学ぶ！」「子供たちが協働的に考える力を育む授業づくり」をめざしていきます！～ ●主体性●表現力●関わり合い



1年：国語科での工夫と手立て
「今日は何月何日何曜日？」
★教室に掲示されている既習事項を見ながら、文章作り
★身近な高見小学校カレンダーを活用（学校行事を意識）



4年：算数科での工夫と手立て
「おおよその数の使い方」
★前時の復習問題は児童より提示 注視するところを意識して、自分の考えを説明
★グループ討議で、ノートを振り返りながら、根拠ある説明



1年：算数「たしざん」自分たちが作った問題から

2年：算数「新しいけいさんを考えよう」

3年：体育「ポートボール」

10月15日（金）分散参観日・・・各学年の様子 ご参観とご協力ありがとうございました！！！！

4年：国語「俳句をつくらう」

5年：理科「流れる水のはたらき」追実験

6年：国語科：「町の未来をえがこう」町の幸福論



★随時、高見小HP「トピックス」を週に2回、給食献立は毎日アップしています。是非週末には、学校での様子をお子様と一緒にご覧になってください。